

八福神～8つの町（地区）と共に生きる～

本校の学校教育目標

「自分の可能性を信じ自ら学び自ら鍛える生徒の育成」

佐世保市立宮中学校 学校通信
第1号（令和3年4月16日発行）
発行責任者 熊本 直樹



新たな決意と不安の中で…令和3年度新学期スタート！

「初めまして。校長の熊本です。」

この度、松浦市立調川（つきのかわ）中学校からこの伝統ある佐世保市立宮中学校、第30代校長を拝命いたしました、熊本です。簡単にはありませんが、私のプロフィールをまずご覧下さい（右表参照）。

ここ最近、宮地区周辺を歩いて回り、地域や保護者の皆様の、子どもたちへの思いに触れる場面に何度も遭遇しました。子どもたちへの思いは、同時に学校への期待感でもあります。校長一人の力は微力ですが、すべての職員と力を合わせ、持てる力を全部出し切って、がんばる所存です。どうかよろしく願いいたします。

新入生のみなさん 入学おめでとう

新入生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。そして、入学式へのご参席ありがとうございました。20名、確かにお預かりいたしました。

【新校長はこんな人】

（生まれ）佐賀県唐津市 生～中2途中まで

（そだち）福岡県北九州市 中2途中～高卒まで
大学生からずっと長崎県内に居住しています。

（住まい）佐世保市京坪町

（性 格）熱しやすく冷めやすい（いわゆるはまり症）

<エピソード1>

10年位前、UFOキャッチャーにどはまりし、ゲットした商品が約3か月で衣装ケース30箱ほどになりました。

<エピソード2>

ネットでチケットを入手し、コンビニで発券したら、何と東京ではなく、札幌ドームでした。しかし、観戦・応援のためだけに北海道まで行きました。熱烈な巨人ファンなのです。

（な め）裁判所勤めを目指しましたが、叶わず、教師の道へ進みました。しかし、「これが天職だ」と思えるようになったのはそれから数年後のことです。

（思 い）教師1人の力は微力ですが、育てる生徒は多数。その生徒がまた次の世代を育てれば…。そんな夢を持って、この仕事を続けています。



はちまん爺のツイート日記

※プライバシー保護の観点より、写真等の掲載については遠景のもの等を選択しております。

生徒諸君そしてその親御さんにはお初にお目にかかる。わしが、いやわしこそがこの学校の主「はちまん爺」じゃ。さて新しい校長が来て、この宮地区のために何をしてくれるか。皆の者、しかと見届けてやろうではないか。めっきり人は少なくなったが、何といてもここは縄文時代からの歴史を持つ由緒正しい場所じゃ。海あり山あり、ここの者たちは皆、ゆっくりした時の流れの中で、おおらかに暮らしてある。しかるに子どもたちもそのように育っていく。今の時代や教育が失いつつあるものがここにはある。おろん時勢を無視することはできぬ。様々な改革の波が、いつの日かここにも到来してくるだろう。しかし、校長はもちろん、この学校ではたらくすべての教師たちが、この場所が育くんでいるものの大事さを感じてほしいものじゃ。「すべては子どもたちのために」を学校・家庭・地域の三者でしっかりとタッグを組んで進めていってほしいと思う。良き伝統を守りながら、前へと進む宮地区をわしは応援してあるぞ。